

第 2 学 年 算 数 科 『 2 年 生 の ま と め 』 略 案

指導者 戸賀瀬 百合賀
 中 村 寛 司
 小 野 千 晴
 菊 地 新 吾

1. 日時 2 月 1 9 日 (火) 3 校 時 (1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 1 5)

2. ねらい ○ 2 年 生 で 学 習 し た 内 容 の 確 実 な 定 着 を 図 る。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
1 0 : 3 0	それぞれのコースの教室からスタートする。 1. それぞれのコースで本時の課題について確認する。 2 年 生 の 学 し ゅ う で ま ち が い や す い と こ ろ を れ ん し ゅ う し て バ ッ チ リ に し ょ う。 2. グループごとにコースを回って学習する。 それぞれのコース 1 0 分程度 ①【数直線コース】 ②【ひき算コース】 ③【どんな計算かなコース】 ④【形作りコース】	○ 本時の学習にスムーズに取り組むことができるように、事前に学習の進め方を確認しておく。 ○ めあてをもって意欲的に取り組むことができるように、学習カードを用意する。 ○ センターの先生にあいさつをする。 ○ コースごとの担当と場所 ①センター指導主事 菊地 第 2 音 楽 室 ②小野 梅組教室 ③中村 竹組教室 ④戸賀瀬 松組教室 ・各クラスを4つに分け、3クラスの児童が混合した20人程度のグループを作っておく。 ○ それぞれのコースで、はじめに問題を考える上でのポイントを子どもたちに示し、その後練習問題を解く流れで学習する。 ○ 学習に関連した問題用紙を準備しておく。	・数直線コースを担当する。 ◇ 子どもたちが数直線で間違えやすいところを示す。意欲が高まるような声かけをする。 ◇ 数直線の問題を解く上でのポイントを児童に示す。練習問題を準備する。
1 1 : 1 2	3. 最後のコースで振り返りをする。 コースごとに学習を終える。	○ 何人かの子どもに発表してもらうようにする。・	◇ 本時及び今後の学習に向けての感想や助言を話す。